

平成26年度

# Welcome! あま

1年目教員必修研修を終えて  
～初任者へ伝えたいこと～



平成27年3月  
尼崎市立教育総合センター

## 初任者研修をスタートするみなさんへ！

毎日の学校生活は、大なり小なりハプニングが続出し、嵐の様に過ぎていきますが、月に数回参加する初任者研修を通じて、少し冷静に今いる自分の場所、足りないものなどについて考えることができました。普段接することのできない方から講話していただいて、多くの気づきがありました。研修は改めて「教師として頑張っていこう！」と前向きになれる機会だと思えます。(中学校)

・しんどいと思っていることを素直に話せるし、強がらなくてもいいこの環境が本当にありがたかったです。(中学校)

・自分のために学ぶことのできる場合は、初任研をのがすと、もうあまり時間はとれないと思います。丸一日クラスを空けて、自分の学びのために時間をいただいたことで、一年前に比べ、たくさんの知識や経験を自分のものにできたと思っています。(小学校)

・来年の初任者に向けてメッセージを送るとすれば、それは「あきらめるな！」です。分からなくてもやらないといけないと思うものには、まず、取りかかる！そうすれば、自ずと道はできてきます。頑張りましょう！！(中学校)



・4月の研修の資料をよく読もう！(小学校)

・子どもをほめることが大事。自分自身の心がけしだいで子どもは変わる。(小学校)

・同期の人とのつながりは、とても大切だと思うので、研修のときはたくさん色々な人と話をしたらいいと思います。(小学校)

・同じ学年を持っている人から、進み具合だとか、どういう指導をしているかを聞くのは本当に参考に

なるので、ぜひ、同じ学年を持っている人を探してみてください。(小学校)



・ベテラン先生や自分のモデルとなる先生を見つけだし、いいところをたくさん盗んでください。人から学ぶことを恥じてはいけません。(小学校)

## 初任者研修を進めるに当たって

はんこを、忘れずに！！(中学校)

・年間16日も学校を離れて研修をするので、行くからには何か1つでも学んで帰りたい！という気持ちが大切。(小学校)

・一日学校にいないと、帰った時にいろんな事が進んでいる。(職員会議などの打ち合わせなど) その情報をきちんと確認しておかないと、抜けてしまい、後で困る。(小学校)

・ステップアップ研修の10年目経験者の授業は、本当にためになるので、必ず行くべきです。(小学校)

・ステップアップ研修で他校の先生の授業参観を選択してよかった。(授業での技術、雰囲気、学級の様子、事後研究会などからの学びが多かった。(小学校)

・校外研修、校内研修をまとめたノートを作った。思い悩んだ時、初心にかえりたい時に振り返ることができる。(小学校)

・宿泊研修では、交友関係を広げる様々な地域の先生とつながりを持っていると、部活や学校の取り組みなどの情報交換をしやすい。(中学校)

・もっと気になることを質問しておけばよかった。経験談、教育論、こだわりなどの話をもっと聞くよ

うにしておけば・・・と思います。「知る」ということの追求をしてください。(中学校)

遅刻厳禁！！  
提出期限 厳守！！(研修担当)

・研修がおもしろくないのは、受動的だから。自分で工夫したり、自分が研修する立場なら、どう話をもっていかと考えると、自分のためになるし、生徒のためにもなる。(中学校)

・この全ての研修で得た学び、出会いは、一人前の教師として目の前の子どもたちに還元していかなければいけないんだと、改めて思う。(中学校)

・地域学習がなかったら、きっと尼崎の色々なことを知るのが遅くなっていたと思う。(中学校)

・グループ研修の全体発表会、直前になってバタバタと準備することになりましたが、みなさん忙しい中、時間をつくり、打合わせを行い、無事に発表を終えることができました。短時間の準備でしたが、このグループだからこそできたと思います。貴重な経験をすることができました。(中学校)

## 研修の思い出

初めは「1年間に何度も研修で学校を抜けるのは嫌だなあ」と思っていました。しかし、それぞれの研修で、しっかり聞いていけば、自分のためにもなるし、研修を重ねるたびに同期との仲がとて良くなって、研修が楽しくなってきます。さらに、グループ研修では、地域学習のまとめとして、みんなで試行錯誤しながら、一つのを完成させるために、時には飲み会などを行いながら進めていきました。しんどいなあと思うこともありますが、楽しいこともあります。楽しみながら初任研を乗り切ることで、研修を有意義なものにしてください。(中学校)

・小学校だけでなく、中学校、特別支援学校の方と意見を交換、共有することができ、普段聞くことのできない話が聞けるということが刺激になった。(小学校)



・(地域学習を通して) 生れてからずっと過ごしている尼崎だが、尼崎について何も知らない、ということを知ることができた。(小学校)

・宿泊研や地域学習の発表を通して、子どもの立場になって自らが発表することで、発表の難しさ、おもしろさを感じた。(小学校)

・学校で上手くいかないことだらけで、へこむこともあったけど、初任研に行って、周りの人たちと話をしたりすることで、楽になることがたくさんあり、初任研に救われることが多かったです。(逆に、お互いの近況を伝え合うからこそ、あせりを感じる部分もありましたが・・・)(小学校)

・私が初めて担任をもった時に、かけてもらってとても嬉しかった一言があります。それは、同じ学年の先生や、周りの先生からの言葉で、「一年目は、どんなに失敗してもええ。一生懸命やってたら、それでええんやで。あとは周りが助けたる。」という一声でした。1年間、その言葉通り支えていただきました。一生懸命やってたら、経験も効率も後からついてきます。1年目は、とにかく、がむしゃらに進んでいくこと！新しく、尼のチームに入った皆さん、おめでとうございます。チーム尼は皆さんを歓迎していますよ！！(小学校)



・様々な研修内容があり、自分が教師として知ること、心がまえ等を知れて良かったです。子どもと離れ研修に来るのが辛い時も(不安な時も)ありましたが、初任者同士だから相談できることや、分かり合えることがあり、とても大切な時間でした。(小学校)

・たくさんの研修や夏の宿泊研修を通して、初任者同士がとても仲良くなり、プライベートでも会える関係になった。校内だけでなく、同期のつながりが支えとなり、お互いにはげまし合いながら、一年間頑張ることができた。(小学校)

・正直、この忙しい時に1日教室をあけたくないという日もあったけど、自分のため、子どもたちのためと思って前向きに研修することで、得るものの多い研修となった。(小学校)

・同じ初任者といえども、尊敬できる素晴らしい先生たちがたくさんいます。ぜひ探してみてください。そして、つながりをつくっておきましょう。(小学校)

・研修が多く、あまり余裕のない1年目ですが、息抜きを忘れず、毎日、楽しみをひとつでも見つけて、子ども達と向き合ってほしいと思います。共に頑張りましょう！！(小学校)



この冊子は、1年目教員必者教員に、研修での出来事や、研修を通して思ったこと、感じたことを自由に書いてもらったものです。

「初任者が、指導に行き詰まったり、思い悩んだりしたときに、読んで欲しい。少しでも気が楽になり、元気になってもらえればうれしい」という26年度の初任者の思いがいっぱいつまった冊子です。

「今日という日は、残りの人生の最初の日です！」

